

有料版 WOLF、WOLF-V ver2.0.9.1 リリースノート

このリリースノートは、有料版 WOLF ver2.0.9.1 および、WOLF-V ver2.0.9.1 導入についての注意事項(インストール手順)および、前バージョンの WOLF から強化された内容(新機能、その他の変更点等)を記載しています。

WOLF、WOLF-V をご利用の際は必ず目を通していただくようお願いいたします。

また、これらの内容はユーザのフィードバックを受けて更新されることがありますので、随時最新情報をご確認ください(最新情報は <http://www.medical-domain.com/products/r-note.php> でご確認ください)。

1. 導入についての注意事項

1-1. 対応 OS について

有料版 WOLF ver2.0.9.1 は Windows Vista、Windows 7 には対応していません。

また、有料版 WOLF 2.0 パッケージに添付された CD のインストーラは Windows Vista、Windows 7 に対応していませんので、インストールしないでください(下記 WOLF-V のインストーラが必要です)。

Windows Vista、Windows 7 環境で WOLF をご利用の場合は WOLF-V のご購入が別途必要です。

WOLF-V は Windows Vista、Windows 7 共に 32bit、64bit の両方に対応しております。

WOLF-V の CD からインストール後、最新版パッチ(WOLF-V ver2.0.9.1 以降)を適用してください。

WOLF-V 同梱の環境チェッカは Window 7 に対応していませんが、インストールは問題ありません。

WOLF の画像機能、サーバ機能による複数台環境での利用には WOLF-V は対応していませんのでご注意ください。

1-2. 日医標準レセプトソフト(以下、日レセ)ver 4.5.0(etch、hardy)対応について

日レセ ver4.5.0 と WOLF を連携して使用する場合は WOLF ver2.0.7 以上が必須となります。

Ubuntu 版日レセ ver4.5.0(hardy)にも対応しております。

ver 4.5.0 との連携方法は WOLF の通信設定タブから日レセバージョン「4.4」を選択してください。

補助機能

各種マシ設定 データ保守 その他設定 ボタン設定 **通信設定** 各種検査設定 一括処理

日レセ接続を有効にする(WOLF起動時に日レセとの接続チェックをおこなう)

日レセバージョン **4.4** 日レセ医療機関ID (JPNXXX)

日レセ接続 ODBC設定

データソース名 ORCA ポート番号 5432

データベース名 orca ユーザー名 orca

サーバーIPアドレス 192.168.XX.XX パスワード ****

CLAIMによる患者情報取り込みをおこなう

CLAIM受信ポート番号

受付 5001 会計 5002 受信コード EUC

チェックの付いたサマリへ診療行為を 転記しない

日レセからの患者受付を多重に 受けたくない

日レセ患者登録時にWOLF受付登録を おこなう

設定変更

その他設定

日レセ以外のシステムとのCLAIM通信などの設定をおこないます。 その他設定

ODBCによる患者データ更新

ODBCによる接続で日レセから患者データを取得します。
*データ更新中はCLAIMの取得をおこないません

データ更新(全患者)

1-3. インストール時の注意

WOLF ver2.0.9.1 アップデートインストーラは WOLF ver2.0.0~2.0.9(体験版、評価版含む)が導入済みの環境でしかご利用になれません。

WOLF ver2.0.9.1 は過去全ての内容を含んだ累積パッチになっていますので、過去のバージョンのパッチを適用する必要はありません。

WOLF-V をご利用の場合は WOLF-V ver2.0.9.1 のアップデートを入手してください。

有料版 WOLF ver2.0.0~2.0.9 をお使いの方

有料版 WOLF2.0.0~2.0.9(体験版、評価版含む)が導入済みであれば、「1-2. インストール方法」を参照し WOLF ver2.0.9.1 のアップデートを実施してください。

WOLF-V ver2.0.4.1~2.0.9 をお使いの方

Windows Vista、Windows 7 環境用の WOLF-V 2.0.4.1~2.0.9 が導入済みであれば、WOLF-V2.0.9.1 のアップデートインストーラをご利用ください。

Window 7 をご利用の場合は、必ず 2.0.9.1 にアップデートをしてください。

株式会社エスアールエル Doctor's Desk Light (DDL) および、無料版 WOLF ver1.X をお使いの方 まず始めに有料版 WOLF ver2.0.0 を導入する必要があります。

WOLF ver2.0.0 インストールガイドおよびリリースノートを参照し、WOLF ver2.0.0 インストールディスクからのインストール、およびデータ移行を実施してください。

1-4. AEXUS Lib 使用時の注意

AEXUS Lib は WOLF2.0 用の AEXUS 帳票作成機能追加ソフトです。

インストーラおよびマニュアルはメディカルドメインの Web サイトから入手をお願いします。

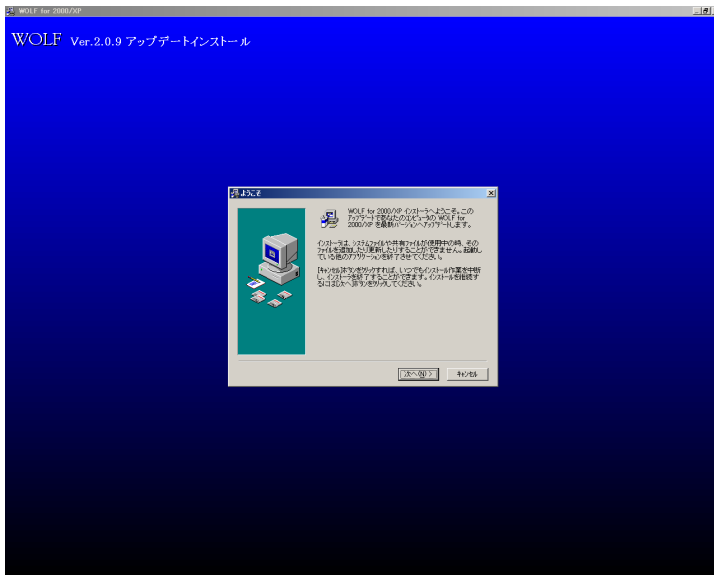
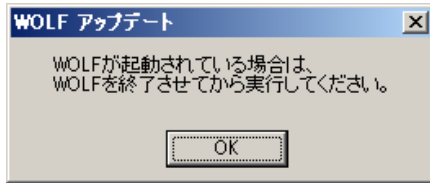
詳細は AEXUS Lib のマニュアルを参照ください。

**AEXUS Lib は有料版 WOLF2.0 または WOLF-V ver2.0.9.1 のインストールされた環境で利用できます。
帳票テンプレートの作成環境として別売りソフトの AEXUS が必要です。**

1-4. インストール方法

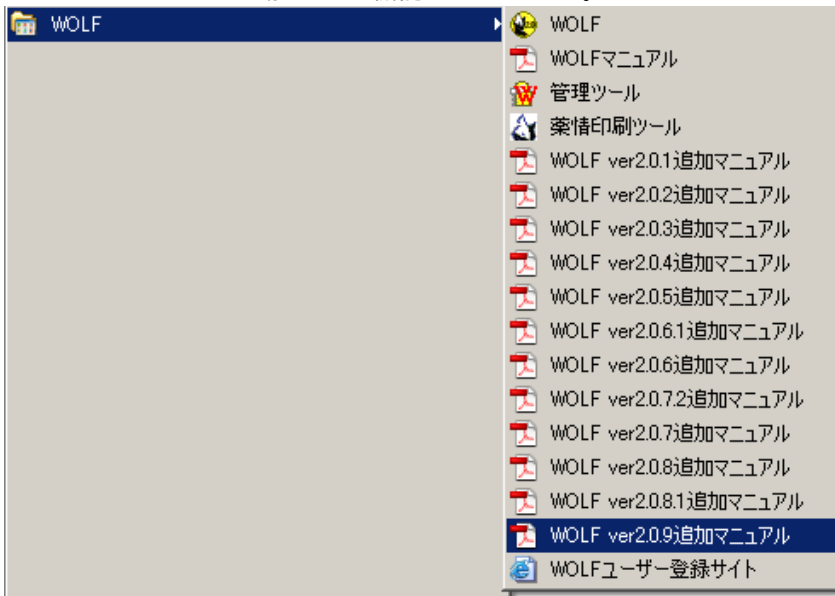
メディカルドメインの Web サイトから WOLF ver2.0.9.1 もしくは WOLF-V ver2.0.9.1 アップデートパッチをダウンロードし、解凍後 SetupXP_Update.exe(WOLF-V の場合は SetupV_Update.exe)を実行してください。実行するとアップデートインストール画面が表示されます。

最初に下図のメッセージが表示されます。WOLF が起動している場合は、必ず WOLF を閉じてからアップデートを実行してください。



2. WOLF ver2.0.9.1 で変更された主な内容

WOLF ver2.0.9.1 で追加された機能はありません。



WOLF ver2.0.9 までの追加マニュアルは WOLF ver2.0.9.1 インストール後の Windows プログラムメニューに追加されます。

3. 不具合対応一覧(WBF - WOLF Bug Fixed : WOLF バグ管理番号)

有料版 WOLF ver2.0.9 で判明した不具合に関し、WOLF ver2.0.9.1 で実施した内容について列記します。

WBF-00072 補助機能

Windows のプリンタ設定がおこなわれていない環境で、補助機能呼び出し時にフリーズする問題を修正しました。

WBF-00073 診察券(WOLF2.0.9のみ)

診察券機能を有効にして WOLF を起動した場合、エラーが発生する問題を修正しました。

WBF-00074 検査項目 表示順設定

検査項目 表示順設定から「CSV ファイルから登録」機能の不具合を修正しました。

WBF-00075 WOLF-V クライアントサーバ環境(WOLF-V2.0.9のみ)

WOLF-V クライアント環境で WOLF-V 起動時に、画像フォルダ設定画面が毎回表示される問題を修正しました。

WBF-00076 主治医意見書 1. 傷病に関する意見 (3)生活機能低下の直接の原因となっている傷病または特定疾患の経過及び投薬内容を含む治療内容

文字変換時に背景色が灰色になる動作を背景色がつかないように修正しました。

WBF-00077 検査結果単回表示 検体コメント

文字数が多い場合に表示できなかった箇所をスクロールで表示できるように修正しました。

WBF-00078 データ保守 差分リストア

バックアップファイルの差分リストアを実施した場合にエラーとなる問題を修正しました。

WBF-00079 時系列報告書 縦印刷時の日付表示

印刷方向で縦を選択した場合に、日付の表示がずれることがある問題を修正しました。

4. WOLF ツールのご案内

WOLF に関連する無料および有料のツールについてご案内いたします。

4-1. AEXUS(帳票作成ツール)

AEXUS は様々な帳票を汎用的かつ簡単に作成するためのツールです。

WOLF がなくても単独で使用可能ですが、WOLF と同時に使用することで患者氏名などの基本情報や薬歴、病名などを引用でき、より効率的な帳票作成が可能となります。

有料ソフトですが、評価版プログラムの無料ダウンロードもあります。

AEXUS の詳細は下記 URL を参照ください。

<http://medical-domain.com/products/aexus.php>

4-2. WOLF-PUP(お薬手帳印刷ツール)

処方情報、薬剤情報を日レセから取得し、WOLF から専用プリンタでお薬手帳サイズのカラー写真付き薬剤情報を印刷するツールです。

WOLF に追加する有料版のアドインソフトです。

WOLF-PUPPET(下記説明を参照)を同梱しています。

WOLF 上では薬剤写真、薬剤説明文(剤形、効果・効能、注意事項)の編集はできません。

本ツールの利用には日レセとの連携が必須です。

別途、専用のプリンタ(EPSON 社製 TM-C100)が必要になります。

WindowsVista、Windows7 には対応しておりません。

・WOLF-PUPPET について

薬事日報社の薬剤情報データ集「FINE PHOTO DI PLUS」の CD から日レセの薬剤情報マスタヘデータを取りこむツールです。

日レセがインストールされた Linux 上で実行するスクリプトファイルです。

薬事日報社「FINE PHOTO DI PLUS」は別途ご購入ください。

薬事日報社「FINE PHOTO DI」には対応していません。必ず「FINE PHOTO DI PLUS」をご利用ください。

日レセ単独で使用される場合は WOLF-PUPPET のみの購入も可能です。

WOLF から印刷する場合は WOLF-PUP をご利用ください。

WOLF-PUP の詳細は下記 URL を参照ください。

<http://www.medical-domain.com/products/utility.php>

4-3. WOLF ランチャ

WOLF から弊社製および他社製アプリケーションを呼び出したい場合、WOLF ランチャを利用することで複数のアプリケーションと WOLF を連携することができます。

対応アプリケーション(2010年4月時点)

- ・WinORCA Expert(簡易オーダリングソフト) 熊本ソフトウェア株式会社殿
- ・レセプトチェッカー(レセプト病名点検ソフト) SFK メディカル株式会社殿
- ・REGIUS Unitea (CR 及び各種検査画像の表示/保管装置) コニカミノルタヘルスケア株式会社殿
- ・LumiView(DICOM ビューワー) 株式会社リアルビジョン殿
- ・View Plus Pro(心電図データファイリングソフト) フクダエム・イー工業株式会社殿
- ・AEXUS(帳票作成ツール)メディカルドメイン別売製品

WOLF ランチャは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

4-4. XML コンバータ

WOLF のデータベースから XML データ作成および、作成した XML データを WOLF へ登録するツールです。これまでの仕様では、WOLF インストール時のデータベース選択で Jet エンジンか MSDE を選択後にデータベース形式を変更することはできませんでした。

このツールを使用して、現在利用している WOLF から XML ファイル形式で全データを抽出し、さらにその XML データを異なる種類のデータベースでインストールした WOLF へ登録することで、データベース形式に関係なくデータ移行が可能となります。

SRL 社 DOCTOR ' S DESK Light をご利用の方も DOCTOR ' S DESK Light から XML データを作成し、WOLF へ登録が可能です。

XML コンバータは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

4-5. 日医医見書データ移行支援ツール

日医 医見書ソフトから WOLF へのデータ移行支援ツールです。

「日医 医見書 ver3.0.9 以降」からデータ移行をおこなった場合、
・特別訪問看護指示書の帳票
・訪問看護指示書、主治医意見書、医師意見書の薬剤名 7、8 項目
上記のデータが移行されません。
それ以外のデータにつきましては、正常に移行できることを確認しております。

「日医 医見書 ver3.1.2(平成 22 年診療報酬改定版)」から移行した場合、保険者情報の移行ができないことを確認しております。

**保険者情報については WOLF で手動登録をお願いいたします。
その他の作成した帳票データの移行には対応しております。**

医見書 ver3.0.9 以降の対応につきましては 2010 年 8 月現在、検討中となっております。

移行支援ツールでは以下のデータが移行可能です。

- ・患者基本情報
- ・意見書請求先 保険者情報
- ・主治医意見書 文書内容
- ・医師意見書 文書内容
- ・訪問看護指示書 文書内容

移行可能なデータには条件がありますので、必ずマニュアルを参照して移行を実施してください。

移行支援ツールで利用可能な医見書のバージョンは以下の通りです。

- ・ システム version : 3.0.8
- ・ データ version : 3.0.8
- ・ スキーマ version : 3.0.8

日医医見書データ移行支援ツールは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>